

情報公開用文書

「内服自己管理自立を目指した退院支援」について

1, 研究（調査）の目的と概略

統合失調症クリニカルパスを用いた看護介入が、内服自己管理自立に有効であったのかを評価することを目的とします。

2, 研究（調査）の方法

精神科医が「統合失調症クリニカルパス」使用を指示した患者様に対し「統合失調症クリニカルパス」を使用し、①内服自己管理の介入開始時期②内服自己管理可能となった患者割合を抽出します。
氏名や住所は調査いたしません。

3, 研究（調査）の参加施設

徳島県立中央病院

4, 調査期間

調査期間 2019年1月15日から2019年6月30日まで

5, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、統合失調症で6階病棟に入院され、「統合失調症クリニカルパス」を使用した患者様です。

6, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。
データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7, お問い合わせ先

徳島県立中央病院 看護局 6階病棟 電話 088-631-7151 (代)

研究担当者：看護師 福井潤治 池淵有希子 正木佑弥

研究責任者：看護師長 岩本尚美